

公現後第一主日礼拝

【主日朝礼拝式次第】

【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 勝見 仁
奏 楽 鹿野幸枝
献金当番 相澤美子
受付当番 小渕公子

【本日の予定】

◇教会学校（朝 9 時 30 分）
・お話し：小坪英恵
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈祷会（礼拝後）
◇定例役員会（午後 1 時）

【今週の教会での集会のご案内】

◇朝の祈祷会
・1 月 13 日（火）午前 9 時
・1 月 16 日（金）午前 9 時
◇英会話グループ
・1 月 15 日（木）午後 7 時 30 分

【次週主日 1 月 18 日のご案内】

◇教会学校礼拝（午前 9 時 30 分）
・お話し：澤田昌人
◇主日朝礼拝（午前 10 時 30 分）
・聖 書
+ ローマ 6 章 3～10 節
+ マタイ 3 章 13～17 節
・教 話 井上隆晶牧師
『キリストと共に葬られ』
・讃美歌 21 277、38、67
・交読詩篇 詩編 127 篇
・司式補佐 寺田律子
・奏 楽 飯田雅子
・献金当番 松本貴子
・受付当番 畑耕太郎
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈祷会（礼拝後）

【入祭の部】

前 奏（黙祷）
「闇を行くものは」
（讃美歌 21 の 275 番）R. ウンケル作曲
あいさつ
讃 美 讃美歌 21/280 番
開会の祈り
交読詩篇 詩編 126 篇

【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書
+ 詩編 92 篇 9～16 節
+ ルカ 2 章 22～35 節
（旧約 P.931、新約 P.103）
応 答 唱 讃美歌 21/38 番
教 話 井上隆晶牧師
『命と出会う』
使徒信条

【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/72 番
教会の祈り（連祷）
平和の挨拶
讃 栄 讃美歌 21/83 番
主のいのり
陪 餐

【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/120 番
感謝の献物
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番
祝福の祈り 井上隆晶牧師
後 奏（黙祷）
「ハレルヤ歌えよ」
（日本聖公会聖歌集 115 番より）

聖 句

「主よ、今こそあなたは、お言葉どおりこの僕を安らかに去らせてくださいます。わたしはこの目でああなたの救いを見たからです。」

（ルカ 2 … 29）

【諸報告・個人消息】

①《今週の井上牧師の予定》：12 日（月）午前 7 時「大阪朝教会奨励」、13 日（火）午後 1 時「施設連絡会」、「理事長面接」、14 日（水）午前 11 時「人事委員会」、「大阪 YWCA 福祉会理事会」、17 日（土）午後 1 時「こひつじホーム職員礼拝」
②《1 月の教会行事予定》
■1 月 11 日（日）午後 1 時「定例役員会」
■1 月 16 日（金）午前 9 時「大聖水式」
■1 月 18 日（日）午前 10 時 30 分「キリスト洗礼祭」、「教会学校教師会」（礼拝後）
■1 月 20 日（火）午前 10 時「心の病の勉強会」
■1 月 25 日（日）午後 1 時「都島教会宣教協議会」、午後 6 時 30 分「キリスト教一致祈祷週間共同礼拝」（カトリック玉造大聖堂）
③12 月 28 日の献金報告の訂正：小渕公子、建築献金 5,000 円は間違いで、小渕恭子、クリスマス献金 5,000 円が正しい表記です。訂正をお願いします。
④【先週の集会統計】

日	集 会	男	女	大人	計	礼拝献金
4	CS 礼拝	—	1	7	8	¥2,650
	集 会	男	女	子ども	計	礼拝献金
4	朝の礼拝	7	15	7	29	¥28,340
6	朝の祈り	2	2	—	4	
9	朝の祈り	—	—	—	—	

⑤【1/4 の献金報告】
〔月定〕飯田雅子、井上万里子、井上朝子、井上聖一朗、小渕公子、小渕賀裕、寺田律子、菱田朱美、山千代憲一、山千代誠子（計 72,000 円）〔クリスマス感謝〕中原由美子、岡田歩子、澤康雄（計 75,000 円）〔各種感謝〕寺田律子、山千代誠子、中村恵子（計 6,150 円）〔建築〕飯田雅子、井上万里子、寺田律子（計 8,000 円）〔互助〕井上万里子、屋宮英男、寺田律子（計 4,000 円）

【先週の説教要旨の続き】

「聖書をよく見て下さい。「ヘロデが死ぬまでそこにいた。」(15)、「ヘロデが死ぬと」(19)、「この子の命をねらっていた者どもは、死んでしまった」(20)、と繰り返して「死んだ、死んだ、死んだ」と書かれています。ヘロデは必ず死にます。神に敵対する悪は必ず滅びます。「主よ、あなたに敵対する者は、必ず、あなたに敵対する者は、必ず滅びます。」(詩編 92：10)と書かれています。神様はこれらの物語を通して、悪は自滅するから放っておきなさい。どんなに悪の力が強く見えても怖れることはないということを教えているのです。神が造らなかつたもの、悪、死は必ず滅びます。神から出たものだけが最後まで残るのです。これから 33 年後、人々はキリストを十字架で殺し、墓に入れ、封印しましたが、三日目に復活してしまいました。何をしても無駄でした。この方に誰も勝てないのです。そのお方の不滅の命をあなたは持っているのです。敵は私に何もできません。だから恐れてはなりません。「悪」をこの世から無くそうと努力するよりも、自分と共にいるキリストの命と愛を絶対的に信頼する信仰を養うことです。悪があっても大丈夫、神の命、神の愛の方が強いと知ることです。あなたの中にキリストの愛と命が満ちますように。

